



2021年 6月23日

各 位

会社名 セコム上信越株式会社
 代表者名 代表取締役社長 山中善紀
 (コード番号 4342 東証第二部)
 問合せ先 取締役財務部長 曾我部 貢作
 管理部、IR担当
 (TEL. 025-281-5011)

支配株主等に関する事項について

当社の親会社であるセコム株式会社について、支配株主等に関する事項は、以下のとおりとなりますので、お知らせいたします。

記

1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）又はその他の関係会社の商号等

(2021年3月31日現在)

| 名称 | 属性 | 議決権所有割合 (%) | | | 発行する株券が上場されている 金融商品取引所等 |
|---------|-----|-------------|-------|-------|----------------------------|
| | | 直接所有分 | 合算対象分 | 計 | |
| セコム株式会社 | 親会社 | 54.15 | 0.40 | 54.56 | 株式会社東京証券取引所 市場第一部 |

2. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

当社グループはセコム株式会社が展開するセキュリティサービス事業で全国展開における一翼を担っております。システムおよび運用にあたっては全国統一の運営を行っており、営業戦略等についても情報共有を図って事業展開しております。

当社が展開する地域は新潟県、群馬県、長野県の3県となっており、グループ内における明確な棲み分けがなされております。

人的関係につきましては、セキュリティ事業における更なる業務の品質向上による当社事業基盤の一層の強化を図ること等を目的に、親会社セコム株式会社の常務執行役員を務めております山中善紀氏を代表取締役社長として招聘しております。また、同社より常勤の取締役1名と非常勤の監査役1名を招聘しております。

(役員の内務状況)

(2021年6月23日現在)

| 当社における役職 | 氏名 | 親会社における役職 | 就任理由 |
|--------------|--------|----------------|--|
| 代表取締役社長 | 山中 善紀 | 常務執行役員 | セコムグループのセキュリティ事業において培った豊富な経験と知識を当社グループの業務運営および経営に活かしていただくため招聘しております。 |
| 取締役 | 曾我部 貢作 | — | セコム株式会社において培った財務・経理の豊富な経験と知識を当社グループの適正な業務運営に活かしていただくため招聘しております。 |
| 監査役 (非常勤) | 辻 康弘 | グループ運営 監理部長 | セコム株式会社における業務執行者として培われた経験と知見から、当社グループの経営に対する監視・監督を期待して招聘しております。 |

3. 支配株主等との取引に関する事項

支配株主等との取引に関する事項は、2021年5月12日発表の「2021年3月期決算短信」23ページの「関連当事者情報」の項をご参照ください。

4. 支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

当社の親会社であるセコム株式会社は、当社発行済み株式の過半数以上を保有しております。当社は親会社が全国展開するセキュリティサービス事業の中で、新潟県・群馬県・長野県の3県でのサービス提供を担っております。

親会社との間では、「警備保障業務に関する技術援助契約」「警備業務提携契約」「社章・商標使用許諾契約」を締結し、商品・機器の仕入および業務委託の対価は、機器の研究開発、情報システムの運用・維持管理がグループ内で一元化されていることから、これらと同等のものを他者より調達するよりも廉価かつ機動的に調達できるため、適正な水準であると判断しております。また、技術援助の対価は、継続契約に関する月間売上に対する一定比率を定めております。当社の主たる事業であるセキュリティ事業におけるビジネスモデル、機器および各種システムの研究開発は親会社により一元化されており、当社を含むグループ会社間で全国共通のサービスを提供しております。このサービスの質を維持する上でも当該契約は有用であり、当社の収益の根幹となるサービス維持のためには必要なものであると判断いたしております。

これらの対価については、少数株主の保護のため、当該取引の必要性および取引条件が第三者との取引と著しく相違しないこと等に留意し、取締役会において社外取締役からの意見を得つつ、合理的な判断に基づき公正かつ適正に決定しております。

5. その他

2021年5月28日付公表の「当社親会社であるセコム株式会社による当社株式に対する公開買付けに係る賛同の意見表明及び応募推奨に関するお知らせ」に記載のとおり、当社は、同日開催の取締役会において、当社の親会社であるセコム株式会社による当社の普通株式に対する公開買付け（以下「本公開買付け」といいます。）に賛同の意見を表明するとともに、当社の株主の皆様に対して、本公開買付けへの応募を推奨することを決議しております。セコム株式会社は、本公開買付け及びその後の一連の手続きを経て当社を完全子会社とすることを企図しているため、本公開買付けが成立した場合、当社はセコム株式会社の完全子会社となる見込みであります。

以 上